R8. 10. 19

～ さぬき市部活動地域展開通信 ～

No. 1

さぬき市では、国のガイドラインや県の方針と本市の実情を踏まえ、中学校部活動の地域クラブ活動への地域展開の取り組みを進めており、本年２月に理念や方向性を示した「さぬき市中学校部活動地域展開推進計画」を策定し、また本年７月には施策を進める上での基本的な考え方と具体的な方針等を示した「さぬき市部活動改革及び地域クラブ活動推進等に関する総合的なガイドライン」を策定しました。

本通信では、さぬき市の部活動地域展開に関する検討状況等について随時お伝えします。

さぬき市では 令和 10 年９月から 平日・休日の部活動がすべて地域クラブに展開されます

国のガイドラインでは、令和８年度～令和１３年度の間で 休日における部活動の地域展開を目指す（改革実行期間）

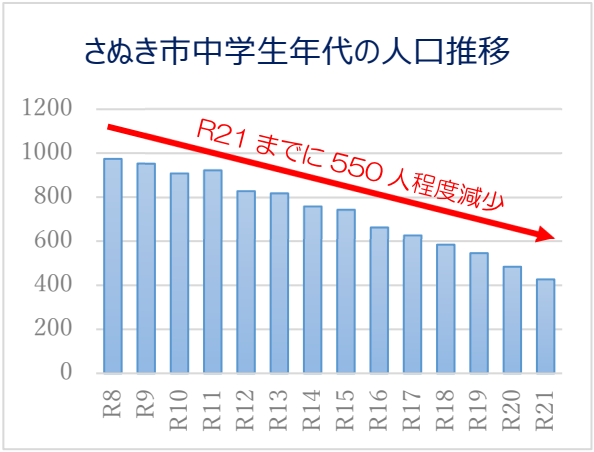
どうして、部活動改革を進めるの？

さぬき市の中学生年代の人口推移（13・14・15 歳）

R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
974	953	909	923	829	819	760	745	665	629

R18	R19	R20	R21
585	546	484	427

・さぬき市の年齢別人口（R8.4.30 現在）から計算



全国で少子化が深刻化 （さぬき市も例外ではない）

・１部活動あたりの人数の減少

・チームスポーツ・吹奏楽部など部員数が足りない
・団体戦やコンクール等に出られない
・練習試合や充実した活動ができない




・中学校における部活動設置数の減少

・やりたい部活動が学校にない
・新しいことにチャレンジできない





・その他にも

・専門的な指導が受けられない
・いろんなスポーツや文化芸術が体験できない
・引退後、続けられる場所がない




地域展開でどうなるの？

地域で多様な活動を楽しめる ⇒ 新しいことにチャレンジできる
有資格者や専門性のある指導者の指導を受けることができる ⇒ 技術の向上が期待できる
学校を越えた仲間を獲得することができる
多様な世代と豊かな交流ができる
引退後も継続したスポーツ・文化芸術活動の機会を確保できる




学校部活動と地域クラブとの違いは？

	学校部活動	地域クラブ活動
運営主体	学校	地域の団体等
指 導 者	教職員（部活動指導員含）	地域の指導者（希望する教職員含）
参 加 者	当該校に在籍する生徒	入会を希望する生徒
活動場所	在籍する中学校の施設	学校施設、市内の公共施設
保　　険	日本スポーツ振興センター	スポーツ安全保険等

さぬき市が目指す姿（推進計画より）

部活動地域展開を通じて、さぬき市の子どもたちが生涯にわたり、継続してスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を確保するために、持続可能で多様な地域スポーツ・文化芸術活動の環境を整備する。そのことによって、他の世代についてもスポーツ・文化芸術活動に参加できる環境が整い、多世代の交流が活発になり、さぬき市が活力ある地域、そして、絆の強い市になると考える。

①生涯にわたってスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境の整備
②あらゆる実施主体による多様な地域クラブ活動の展開
③適正な活動と持続可能な運営体制の構築
④平日も含めた地域展開の早期実施



【問い合わせ先】
さぬき市教育委員会事務局地域クラブ活動推進室
☎:0879-26-9982　E-mail:club-ac@city.sanuki.lg.jp